

2024年度収支決算が、7月の組合会において可決・承認されましたので、その概要をお知らせします。

健康保険

2024年度の健康保険の決算は、健康保険料率9.2%を据え置き、繰入金を除く単年度収支差で▲1,892百万円の計画に対し▲1,090百万円の決算となりました。

基礎数値

●健康保険料率

項目	決算数値
事業主	5.523%
被保険者	3.677%
保険料率合計 (調整保険料含む)	9.200%

※2018年度から変更なし。

●平均加入者数

項目	被保険者	被扶養者	前年度比
一般 (従業員・任継)	20,254人	19,010人	▲727人 ▲1,879人
	408人	329人	▲164人 ▲150人
特退			

●平均標準報酬月額

項目	決算数値	前年度比
一般 (従業員・任継)	428,697円	+30円
特退	440,000円	+3,052円

◆一般勘定(全体)収支◆

単年度収支差引額 ▲1,090百万円

繰入金を除いた収入合計から支出合計を差し引いた額
計画差+802百万円

保険料収入
12,553百万円

みなさまと会社から納めていただく保険料

計画差▲29百万円
被保険者数の減少など

事業収入・他
591百万円

健診事業収入や国からの補助金など

計画差+231百万円
国庫補助金の増加など

繰入金
3,000百万円

過去に蓄えた積立金を取り崩して補填

保険給付費
7,298百万円

みなさまの医療費や出産手当金などの法定給付費、シャープ健保独自の付加給付など

計画差▲511百万円
被保険者数の減少など

納付金
6,000百万円

高齢者の医療制度を支えるために国へ納付する負担金

計画差▲23百万円
厚労省通知に基づく

保健事業費・他
935百万円

健診や健康づくりのための費用、事業運営費用など

計画差▲65百万円
保健事業費等の計画比減

収入合計 16,143百万円

支出合計 14,233百万円

※端数処理をしているため合計が一致しない場合があります

介護保険

2024年度の介護保険の決算は、介護保険料率1.7%を据え置き、繰入金を除く単年度収支差で+198百万円の計画に対し+204百万円の決算となりました。

健保組合を取り巻く状況

健康保険組合連合会(健保連)が公表した「令和7年度 健康保険組合 予算編成状況—予算早期集計結果について—」によると、約8割の健保組合が経常収支で赤字予算となり、総額で▲3,782億円となることとなりました。

賃金の引き上げ等で保険料収入は増加傾向にあるものの、医療費がコロナ禍前の水準に戻りつつあることや、後期高齢者への支援金が増加していることが赤字の要因となっています。

収支改善策の取り組みについて

2025年3月号「WELL」でお知らせしたとおり、健保財政の健全化に向けて、2025年度からの保険料率引き上げに続き、10月から保険給付制度等の見直しを実施します。

みなさまにおかれましては、健康管理への関心を高められ、当組合が実施する「健診事業」や「ジェネリック医薬品の使用促進」などに積極的に参加されるとともに、安易な受診やはしご受診、時間外受診などは避けるなど、医療費の削減にご協力くださいますよう、よろしくお祈いします。